

～児童デイサービス グロース～
事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日：2020年2月13日

事業所名

児童デイサービス グロース 放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			広々としていて過ごしやすい。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切に配置されている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			スペースや空間、障害者が過ごしやすいようになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			会議等で、課題や目標について、継続して検討している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価結果に基づいて業務改善につなげていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者等による評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月、及び適宜研修を実施している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントと保護者からの聞き取り等を行い、計画を立てている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			専用のアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の活動内容をその都度討議している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動内容の改善や変更等を随時行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日課の変更等に応じて、対応方法等を適宜変更している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別の課題が活動等の集団活動に沿ってできるよう支援している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼等、配慮事項等確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼等、その日の振り返りを実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を徹底し、情報共有できるよう配慮している。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期及び、随時面談等を行い、計画を立てている。

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		○		ガイドラインを活用した支援を行えるよう検討している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			モニタリング等の時に、実際に支援を行っているスタッフに参加を促している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		学校との情報共有について、状況に応じて対応しているが、今後強化していきたい。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		対応可能な範囲内で対応していく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて保育所等と対応について、協議している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		次の福祉サービスへの移行に関して、状況に応じて対応できるように配慮している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		連携ができる際、積極的に連携している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後、連携を強化していく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		機会があれば積極的に参加する。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			利用時の状況等、随時報告を行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者会の時等に、実施している。
	保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
㉑		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者支援に関して、その都度適切な対応をとるよう配慮している。
㉒		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を定期的実施している。
㉓		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情等に対して、迅速に対応できるよう配慮している。
㉔		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			インターネット上で、情報を公開している。今後さらにいろいろな情報を提供できるよう計画している。
㉕		個人情報に十分注意しているか	○			個人ファイル等は保管庫に保管。廃棄書類はシュレッダーを使用する等配慮している。
㉖		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			筆談や絵カードを使用する等、状況に応じて配慮している。
㉗		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			可能な範囲で地域交流を行っている。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアル等は、閲覧しやすいよう配慮している。

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害設備の点検及び、訓練を定期的実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修への参加、対応方法等適切にできるよう配慮している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在まで、身体拘束の必要性が生じていないが、その必要が有る場合は適切に対応する。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者等からの聞き取りをもとに、必要に応じて対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット、事故に関する情報はスタッフ間で共有している。